



□ —「ホッカイドウ」の「アグリ」に関する「ホカホカ」情報を—

□□□□ 北海道農政事務所メールマガジン『ホカグリ通信』

□★□□□□ □

□□□□□□□□

農林水産省北海道農政事務所

□ □□□□□ <https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

□ □□ 令和8年1月9日発行 vol.237



■□■□■□■□■□■<ホカグリ情報局>■□■□■□■□■□■

(1)「農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用促進に関する法律」に基づく生産方式革新実施計画の認定について

▽農業者の減少及び高齢化の進展等、農業を取り巻く環境の変化に対応して、農業の生産性の向上を図るため、スマート農業技術の活用及びこれと併せて行う農産物の新たな生産の方式の導入等を促進することを目的に、農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用促進に関する法律（令和6年法律第63号）が、令和6年10月に施行されました。

北海道管内における同法に基づく生産方式革新実施計画の第7号、第8号となる農林水産大臣による認定を行いましたので、お知らせします。

申請者：有限会社佐藤牧場、下鹿追コンバイン利用組合

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suishin/keieiantei/251224.html>

(2) 野菜の入荷量と卸売価格の見通し（令和8年1月）について

▽北海道農政事務所は、札幌市中央卸売市場における令和8年1月の「野菜の入荷量と卸売価格の見通し」について、取りまとめましたので、お知らせします。

指定野菜の入荷量全体としては「前年並みで平年よりは少ない」と見込まれる中、「平年を上回る」と見込まれたのは、ピーマン、ばれいしょ、さといもの3品目であり、「平年を下回る」と見込まれたのは、はくさい、トマト、たまねぎの3品目でした。

指定野菜の卸売価格全体としては「前年よりは安いものの平年比では高い」と見込まれる中、「平年を上回る」と見込まれたのは、にんじん、トマト、ばれいしょ、たまねぎの4品目であり、「平年を下回る」と見込まれたのは、はくさい、キャベツ、レタス、ピーマンの4品目でした。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suishin/keieiantei/251226.html>

(3) 米の輸出拡大に向けた産地会議（北海道）の開催について

▽北海道農政事務所は、米の輸出拡大に向けて、政策情報、海外マーケット、産地の取組事例等を紹介する「米の輸出拡大に向けた産地会議（北海道）」を開催します。

日時：令和8年2月5日（木曜日）13時30分から16時00分

会場：ACU-A 大研修室 1606（札幌市中央区北 4 条西 5 丁目アスティ 45・16 階）

開催方法：ハイブリッド開催（対面＋オンライン）

参加費：無料

対象者：北海道内の米関係者

申込締切：令和 8 年 1 月 29 日（木曜日）

申込方法等、詳細は以下をご確認ください。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suishin/keieiantei/260109.html>

（４）ハラール食品輸出支援セミナーの開催について

▽農林水産省は、ハラール市場への輸出支援に関するオンラインセミナーを開催します。本セミナーでは、ハラールの基礎知識から海外展開に向けた主要イスラム市場の最新動向にわたり、専門家が分かりやすく解説します。

日時：令和 8 年 1 月 19 日（月曜日）16 時 00 分から 18 時 00 分

対象：ハラール市場への輸出を検討している国内の食品生産、加工、卸事業者等

形式：オンライン（V-CUBE）

申込締切：令和 8 年 1 月 18 日（日曜日）

詳細は以下をご確認ください。

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chiiki/260105.html

（５）北海道の豊かな食資源を掘り起こし、輸出を伸ばす業務をしてみませんか？

▽北海道農政事務所では、農林水産物・食品の輸出をサポートする人材を求めており、経験者 1 名を募集中です。常勤で 2 年程度（予定）の任期付き国家公務員として採用します。

応募資格や締切等、詳細は以下をご確認ください。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/soumu/jinji/ninkitsukir7.html>

（６）2025 年度第 2 回農林水産省選考採用（一般職係長級（技術系））業務説明会の開催について

▽農林水産省では、社会人経験のある方に、その経験や知識（農林水産業に限ったものではありません）を活かし、担い手不足などの課題を解決し、農林水産業の成長産業化と一緒に取り組んでいただきたいという考えから、選考採用を実施し、これまでも多くの社会人経験者を採用しています。

北海道農政事務所では、今回の選考採用に興味がある方を対象とした業務説明会を実施します。職場の空気を感じたり、疑問や不安を質問することが出来る貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

日時：令和 8 年 2 月 7 日（土曜日）14 時 00 分から 15 時 00 分

日時個別相談（1 月 13 日（火曜日）から 2 月 10 日（火曜日）の平日 10 時 00 分から 16 時 00 分のうち 1 時間程度）

形式：対面

場所：北海道農政事務所 2 階ミーティングルーム（札幌市中央区南 22 条西 6 丁目 2－22 エムズ南 22 条第 2 ビル）

申込締切：令和 8 年 2 月 6 日（金曜日）12 時 00 分

オンライン参加をご希望の方は、農林水産省本省で行うオンライン説明会（1 月 14 日、23 日、2 月 2 日、10 日）にご参加ください。

申込方法等、詳細は以下をご確認ください。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/soumu/jinji/senkogijutsudai2kai2025.html>



▽北海道農政事務所及び各地域拠点で、Web サイトを開設しています。地域の取組や身近な情報の発信などを行っていますので、ぜひご覧ください。

○北海道農政事務所 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/>)

○札幌地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/index.html>)

○函館地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/index.html>)

○旭川地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/index.html>)

○釧路地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/index.html>)

○帯広地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/index.html>)

○北見地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>)



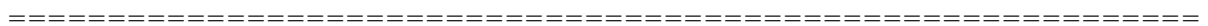
◇北海道農政事務所メールマガジン「ホカグリ通信」では、配信登録者を募集しています。ぜひお知り合いにもご紹介ください。

◇メールマガジンの配信をご希望の方はこちら

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

◇バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/hok_agri_tsuushin.html



編集・発行：農林水産省北海道農政事務所 企画調整室

このメールマガジンに掲載された記事の無断転載を禁じます。

本メールマガジンに関するご意見・ご感想をお寄せください。

TEL:011-330-8801

E-mail : hokaguri_tsushin000@maff.go.jp

=====